

# 【保健環境研究センター6月だより】

## ～*Kudoa septempunctata* について～

*Kudoa septempunctata*（以下、クドア・セプテンpunkタータ）はクドア属の寄生虫であり、ヒラメなどの魚類に寄生しヒトには寄生しません。そのため、これまで公衆衛生上は無害とされ問題はないと考えられてきましたが、平成23年4月、厚生労働省の審議会において原因不明であった食中毒事例について、クドア・セプテンpunkタータが関わっていることが報告されました。

事例が少ないことから発症頻度は不明ですが、発症した場合には食後数時間程度（4～8時間程度）で、下痢、嘔吐、胃部の不快感等が認められるものの、症状は軽度であり、速やかに回復し、翌日には後遺症もないとされています。また、ヒトからヒトへと感染する可能性はないと考えられています。

しかしながら、現時点ではクドア・セプテンpunkタータの関わる食中毒には未だ不明な点が多いため、今後の情報にもご注意ください。

詳しくはこちらをご覧ください。

〈厚生労働省ホームページ〉生食用生鮮食品による原因不明有症事例について

[http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/shokuhin/nama\\_genin/index.html](http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/nama_genin/index.html)

〈農林水産省ホームページ〉ヒラメを介したクドアの種類による食中毒 Q&A

[http://www.maff.go.jp/j/syouan/seisaku/foodpoisoning/f\\_encyclopedia/kudoa\\_qa.html](http://www.maff.go.jp/j/syouan/seisaku/foodpoisoning/f_encyclopedia/kudoa_qa.html)

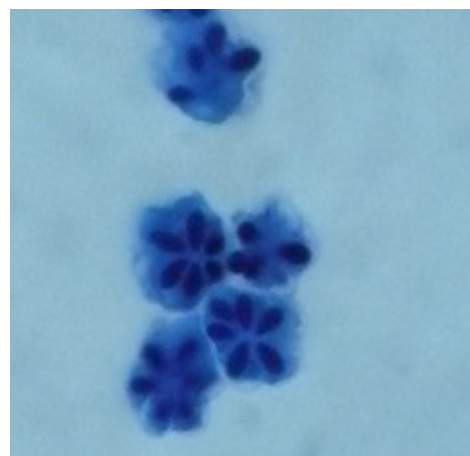


図. *Kudoa septempunctata* の顕微鏡写真（当センターにて撮影）

（ウイルスチーム 米田 記）